

Oracle R Enterprise

おもな機能と利点

企業向けの R

特徴

- Oracle Database Enterprise Edition のオプション
- Oracle Database 内のデータで機能する R コードを迅速に開発することが可能
- SQL を学ぶ必要がない
- 企業内で、R モデルの開発から導入までを 1 ステップで移行
- R オブジェクトにより、データベース内のデータに透過的にアクセス
- R コンソールまたはどの R GUI/IDE でも使用可能
- インデータベース計算に対応した統合的な統計機能
- Oracle Business Intelligence Enterprise Edition (Oracle BIEE) ダッシュボードを介して、統計と高度な分析の範囲を拡大
- MEANS、FREQ、CORR、UNIVARIATE、RANK など、一般的な統計的処理を行うための Oracle R Enterprise の関数の提供
- Oracle R Enterprise は、Oracle Linux と Red Hat Enterprise Linux のみでサポート

利点

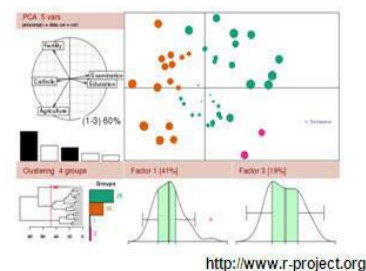
- オープンソース R の長所と柔軟性をデータベースの能力、スケーラビリティ、およびセキュリティと統合
- データ移動の排除
- スケーラブルな探索的データ分析でビッグ・データに対応
- R スクリプトを開発して即座に展開
- 拡大する R コミュニティによって提供される R パッケージを実行
- 分析中におけるセキュリティ維持

一般的な R 統計プログラミング言語と環境で、企業データとビッグ・データを扱えるようにするのが、Oracle R Enterprise です。大量データに関わる問題を対処するために設計された Oracle R Enterprise は、Oracle Advanced Analytics Option のコンポーネントであり、データベース内のデータに対する R コマンドの実行、R スクリプトの開発と改善、データベースの並列処理とスケーラビリティの利用を可能にします。データ分析者は最新の R オープンソース・パッケージを実行して、SQL を学習しなくても、分析アプリケーション用の R スクリプトを 1 ステップで開発および運用化できます。

企業向けの R

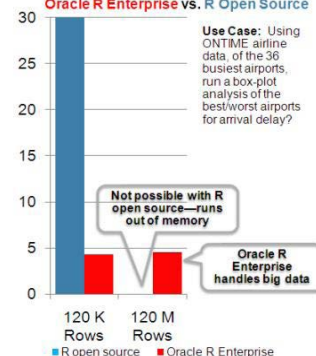
データベースの長所を利用することで、Oracle R Enterprise は R の利点と Oracle Database の能力とスケーラビリティを統合します。Oracle Advanced Analytics Option のコンポーネントである Oracle R Enterprise は、Oracle の表/ビューがネイティブ R オブジェクトであるかのように、R 環境からアクセスすることを可能にし、データベースの高度なスケーラビリティを透過的に利用してビッグ・データ分析の課題に対処します。

The R Project for Statistical Computing



Performance Comparison

Oracle R Enterprise vs. R Open Source

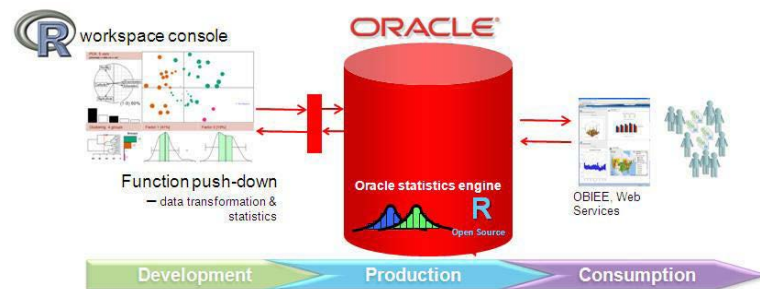


インデータベース処理

Oracle R Enterprise を使用すると、データ分析者とアプリケーション開発者は、R オープンソースおよび R コミュニティが提供する最新の R パッケージをデータベース内で実行できます。Oracle R Enterprise は、R コマンドをデータベースにプッシュし、データの移動をなくし、セキュリティを維持し、生データから実用的な情報になるまでの待ち時間を最小限にします。

Oracle Database 11g Release 2 と Oracle R Enterprise は、R 計算のインデータベース実行に対応する幅広い統計手法をサポートし、データベースおよび R オープンソース・エンジンの長所を臨機応変に利用します。データ分析者は SQL を学習しなくても、好みの R GUI を使用して、探索的データ分析をビッグ・データに対して実行できます。データ分析者は、データ・アクセスへの取組みやデータ量の問題の処理ではなく、問題解決に注力できます。

ユーザーは分析サンドボックスでデータを分析し、R スクリプトを開発して展開できます。結果は Oracle Database 内で管理されます。オープンソース R コミュニティによって提供されるパッケージがサポートされます。R パッケージは、データベースで実行中の R にロードします。データベースは、並列で動作し、結果を生成するために、入力データをパラレル・ストリームで R パッケージに提供します。ファイル抽出作業に慣れている R ユーザーのために、Oracle R Enterprise ではデータベース中心アーキテクチャへの段階的な移行が可能です。R ユーザーはデスクトップ R からデータベースにデータをプッシュして、デスクトップ上のデータベース内データで、開発されたモデルを使用できます。



ビジネス・インテリジェンスと高度な分析の統合

Oracle R Enterprise は Oracle Business Intelligence Enterprise Edition (Oracle BIEE) を使用して、グラフィカルな分析および統計的知見を社内全体に展開することを可能にします。R モデルを制御するパラメータをランタイム引数として渡して、Oracle BIEE ダッシュボードとアプリケーションをプログラムによって更新できます。



お問い合わせ先

詳しくは、<http://www.oracle.com/technetwork/database/options/advanced-analytics/r-enterprise/index.html> を参照するか、+1.800.ORACLE1 でオラクルの担当者にお問い合わせください。



Copyright © 2012, Oracle and/or its affiliates. All rights reserved.

本文書は情報提供のみを目的として提供されており、ここに記載される内容は予告なく変更されることがあります。本文書は、その内容に誤りがないことを保証するものではなく、また、口頭による明示的保证や法律による黙示的保证を含め、商品性ないし特定目的適合性に関する黙示的保证および条件などのいかなる保証および条件も提供するものではありません。オラクルは本文書に関するいかなる法的責任も明確に否認し、本文書によって直接的または間接的に確立される契約義務はないものとします。本文書はオラクル社の書面による許可を前もって得ることなく、いかなる目的のためにも、電子または印刷を含むいかなる形式や手段によっても再作成または送信することはできません。

Oracle は米国 Oracle Corporation およびその子会社、関連会社の登録商標です。その他の名称はそれぞれの会社の商標です。